

平成10年度試験研究成果

区分	指導	題名	県中南部における6月どりキャベツの施肥法		
〔要約〕県中南部の6月どりキャベツ栽培では、マルチ栽培を前提にすると、肥効調節型肥料入り配合肥料の全量基肥施用の効果が大きく、同作型の裸地栽培では慣行の普通化成肥料の使用が適する。					
キーワード	6月どりキャベツ	全量基肥施肥	肥効調節型肥料	園芸畑作部	野菜畑作研究室

1. 背景とねらい

本県ではキャベツの生産振興を進めているが、その中で県中南部での5～6月収穫を加えたりレー出荷体制の確立が求められており、当研究室においても前進作型の開発について検討中である。一方、現地でも6月どり作型への取り組みが進んでいるが、マルチの有無による肥培管理に苦慮している例もみられることから、これに対応した技術を検討した。

2. 技術の内容

- (1) マルチ栽培は収穫期が早まり収穫球の揃いも向上する傾向であるが、6月どりにおいても生育後半に肥料切れしにくい肥効調節型肥料入り配合肥料(40日タイプ被覆尿素30%配合肥料)を使用し、追肥を省略した全量基肥施用の効果が大きい。
- (2) 現地で事例の多い6月どり裸地栽培では、地温が低く肥効が遅れるので、普通化成肥料の使用が適する。

3. 指導上の留意事項

- (1) 良質堆厩肥や土づくり肥料の投入については慣行どおり行い、地力の確保に努める。また、転換畑では、根の働きを健全にするためにも、排水対策を万全にする。
- (2) 本試験の施肥量は、マルチ栽培・裸地栽培とも県基準である窒素18 磷酸20 カリ16 (kg/10a)とした。
- (3) 県北・高冷地での6月どり作型や県中南部でのより早い作型における施肥法については、さらに検討を要する。

4. 技術の適応地帯

県中南部および沿岸部

5. 当該事項に係る試験研究課題

〔野菜1〕-1-(4)-ア-(ウ) キャベツ専用肥料の春キャベツに対する適応性

6. 参考文献・資料

平成3年度	野菜関係試験成績書	岩手県園芸試験場	野菜花き部
平成9年度	"	岩手県農業研究センター	野菜畑作研究室
平成10年度	" (未定稿)	"	"

7. 試験成績の概要

表1 結球期の生育

試験 年次	栽培法	区名	結球期 ^{*1} (月.日)	生育		
				調査日	草丈(cm)	葉数(枚)
H 9	平畦黒マルチ	対照区	6. 3	5.26	27.4	9.6
		LP40-30%	6. 3	5.26	28.4	9.8
		LP40-20%	6. 3	5.26	28.6	10.2
H10	裸地	対照区	5.30	6. 5	26.6	14.0
		LP40-30%	6. 1	6. 5	22.5	12.8
		LP40-20%	6. 3	6. 5	23.4	12.8

*1結球期：結球の大きさがピンポン玉程度に達した時期

作期 H 9 播種期：3月19日 定植期：4月21日

H10 播種期：3月10日 定植期：4月13日

栽植本数 H 9 畦幅120cm 株間30cm 2条植え(5555株/10a)

H10 畦幅45cm 株間40cm (5555株/10a)

施肥量(kg/10a、各区とも硫酸・B Mよりんで成分補正)

H 9 窒素12.0+6.0 磷酸18.8+1.2 カリ10.1+6.0 基肥+追肥(5/26)

窒素18.0 磷酸20.0 カリ16.0 全量基肥施用

H10 窒素18.0 磷酸20.0 カリ15.9 全量基肥施用

供試肥料 対照区 H 9 : C D U s 5 5 5 + 野菜追肥 s 5 3 5

H10 : 野菜 N 5 5 5

LP40-30% (窒素成分中L Pコート40日タイプ 30%) : キャベツ専用肥料

LP40-20% (窒素成分中L Pコート40日タイプ 20%)

表2 収穫時の生育・収量(一斉収穫)

試験 年次	栽培法	区名	収穫日 (月.日)	調整重 ^{*1}		球径 (cm)	球高 (cm)	球緊度 ^{*2}	理論収量 ^{*3} (kg/10a)
				(g)	c.v.				
H 9	平畦 黒マルチ	対照区	6.26	1125	18.9	16.6	12.3	0.58	6249
		LP40-30%	6.26	1323	10.9	18.0	12.8	0.56	7349
		LP40-20%	6.26	1370	13.8	18.2	13.2	0.54	7610
H10	全面 黒マルチ	対照区	6.16	1120	12.8	17.3	13.7	0.44	6222
		LP40-30%	6.16	1324	10.2	18.3	14.8	0.45	7355
		LP40-20%	6.16	1122	15.2	17.2	14.3	0.43	6233
	裸地	対照区	6.19	1120	16.2	16.8	13.3	0.52	6222
		LP40-30%	6.19	945	17.4	15.4	11.9	0.54	5249
		LP40-20%	6.19	923	15.5	15.7	12.3	0.50	5127

*1 調整重：外葉を2枚つけた球の重量

*2 球緊度：球重/体積

*3 理論収量：調整重×栽植本数